



# 美しい琵琶湖を引き継 幅広い活動を進めてい

# いでいくために ます。

## 環境推進企業としての地球環境保全の取り組み

### 「エコ・ファーストの約束」を更新

6月18日、環境保全への取り組みに対する約束書「エコ・ファーストの約束」を更新し、環境大臣に提出しました。

2008年7月、当行は業界初の「エコ・ファースト企業」に認定され、以降業界のトップランナーとして環境経営に取り組んでいます。今回の約束は、「しがぎんSDGs宣言」の3つの重点取組項目「地域経済の創造」「地球環境の持続性」「多様な人材の育成」に基づく内容としました。

### エコ・ファースト制度とは？

各業界における環境トップランナー企業を認定し、その取り組みを促進するため、2008年4月に環境省によって創設されたもの。認定企業は、地球温暖化対策、廃棄物・リサイクル対策、生物多様性保全など自らの環境保全に関する取り組みを「エコ・ファーストの約束」として環境大臣に約束し、大臣は、環境の分野において「先進的、独自のかつ業界をリードする事業活動」に取り組んでいる企業として認定します。



詳細は  
こちら



## 環境金融商品を通じて

### 「ニゴロブナ・ワタカ放流事業」へ 寄付を行いました！

琵琶湖の生態系を保全するため、8月26日、公益財団法人 滋賀県水産振興協会の「ニゴロブナ・ワタカ放流事業」へ120万円を寄付しました。これは、お客さまにATMなどからお預けいただく『しがぎん』エコプラス定期や「ネット投信電子交付サービス」のご利用により削減された紙資源相当額をもとに寄付しているもので、今回は琵琶湖にニゴロブナ2万匹とワタカ1万5千匹の稚魚が放流される予定です。



## 琵琶湖の生物系を守る

### “いきものがたり”活動

魚の産卵場所であるヨシ群落を守り・育て、琵琶湖の固有種で絶滅危惧種のニゴロブナやワタカを保護・育成・放流し、侵略外来魚を駆除するなど、滋賀県ならではの“いきものがたり”活動を展開しています。この活動は、環境リテラシーの高い人材の育成にもつながっており、各地域の環境ボランティア活動にも積極的に参加しています。



ヨシ苗植え  
魚の産卵場所である  
ヨシ群落の再生



ヨシ刈り  
ヨシを刈り取ることで  
新芽の成長を促進。  
刈り取ったヨシは、  
名刺に使うヨシ紙に  
生まれかわります。

## “いきものがたり” 活動



外来魚  
琵琶湖の生態系保全のため侵略外来魚を駆除



放流  
琵琶湖の固有種であるニゴロブナ・ワタカを放流